

講習科目名	【選択】小学校教諭のための理科教育法	実施期日	8月18日(水)
時間数	6時間	講習形態	講義 実習
主な受講対象者	小学校教諭、中学校・高等学校教諭	受入人数	30
担当教員	長島 康雄(文学部教授)		
講習の到達目標 (成績評価の観点)	学習指導要領の趣旨を生かすための教師の力量を高めるために、近年の理科教育の成果について概要を理解すると共に、地学領域としての化石を含む岩石を用いた実習を通して指導技術を習得する。		
講習の概要	学習指導要領(平成29年告示)の趣旨を生かした理科授業を展開するために求められる教科教育の内容を講義によって深める。また化石のクリーニング実習を通して、理科の教科としての特性としての観察・実験の指導技術を向上させる。		
講習計画	<p>1 限目:「学習指導要領(平成29年告示)の趣旨を生かした理科授業」;理科授業で求められる「理科の資質・能力を育成する学びの過程」を具体化するために教師が押さえるべき点を整理する。</p> <p>2 限目;「地域の自然を生かした観察・実験」;自らが勤務する地域の特性を把握することの意義と、地域の自然として押さえるべきポイントを考える。科学の発展が理科教育に及ぼす影響などにも言及する。どのような観察・実験で重大事故が発生するのかについて解説する。</p> <p>3 限目;「実習:植物化石を取り出す」地学領域の実習として化石のクリーニング作業を体験的に学ぶ。岩石中に含まれる植物化石を丁寧に取り出す実習を通して、観察・実験の技能の向上を目指す。</p> <p>4 限目;「理科教育におけるカリキュラムマネジメントの意義」;季節の変化や地域性が教材選定に与える影響などをカリキュラムマネジメント手法で、どのように改善すべきかを検討する。</p> <p>筆記試験</p>		
評価方法	講義内容に関わる筆記試験ならびに化石を用いた実習によって評価する。		
教材・参考文献	教材;プリント教材を当日配付する。 参考文献;小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 理科編		
受講者に望むこと	理科の授業で感じている疑問などを整理しておくことが望ましい。		
備考			